

# 韓国観光 ニュース

KOREA TRAVEL NEWS

韓国観光公社 2016年2月8日 NO.1



ソルラル(旧正月)にてお年玉をもらいます

## 2016～2018韓国訪問の年(Visit Korea Year)、K-smileキャンペーン実施

### みんなが訪れたい韓国へ

韓国訪問委員会は、今年から3年間を「韓国訪問の年」とし、2018年平昌冬季五輪などと連携し、特別インセンティブやプロモーション、コリアグランドセールなど様々な歓迎のイベントを行う。また、国内サービスの改善や官民協力を通じ、韓国観光を盛り上げていく一環でK-smileキャンペーンも実施。K-smileキャンペーンとは、国民の親切さと笑顔で外国人客を迎え、「また、来たい」と感じてもらえるようにする、国民参加型キャンペーンである。

詳細：<http://www.vkc.or.kr/jp/>



### ご当地シャトル運行中!

#### 春以降には新コースも登場

地方観光がしたくても、韓国語が出来なくて不安…。そんな悩みを解決したシャトルバス「ご当地シャトル」。こちらは日本語のガイドの説明を受けながら、地方の観光名所や世界遺産を巡ることができるので、韓国語が出来なくてももちろん大丈夫。また今年には閔慶、扶余、安東、平昌&江陵に加え、慶州、仁川&松島、麗水の3つも新たに加入。ますます地方観光が楽しく便利になる予定だ。詳細はKTO公式サイトに近日掲載予定。



### 2018年平昌冬季五輪広報館OPEN

#### 4D体験で誰でも五輪競技を体験

2016年1月4日、江原道江陵に、2018年冬季五輪の開催を記念した広報館がオープンした。こちらでは五輪誘致から開催決定までの道のりを表したパネル展、そして注目の4D体験館では、スキージャンプとボブスレーなどの冬季スポーツを疑似体験でき、誰でも気軽に五輪に触れることができる。



### 地方観光 注目急上昇、「江原道」を先ドリ!

「2018平昌冬季オリンピック」(以下五輪)の開催地として最も脚光を浴びるエリア「江原道(カンウォンド)」。ソウルの東側に位置し、広さは東京都の約10倍。山や海、気候の変化に富んだ江原道の魅力は食・文化、そして都市部では見られない「濃厚な韓国らしさ」。五輪競技開催地(平昌・旌善・江陵)は人気観光地でもあり、観光素材の宝庫だ。見学可能な五輪スキージャンプ台、韓国最大の地方市「旌善五日市」やユネスコ無形文化遺産に登録された「江陵端午祭(開催6/5～12)」などを取り込んだ商品造成も活発だ。同じく江陵では、「チャングムの誓い」の主演女優イ・ヨンエ10年ぶりのドラマ復帰作「師任堂(サイムダン)」が撮影中。韓流に強い江原道が第二の韓流ブームを起こせるか期待が高まる。

「春川(ソウルから1時間)」でも、眺望のよいカフェ通りや宿泊可能な韓屋風チムジルバンなど女性ウケのいい素材が増え、レゴランドやハローキティアイランドなども建設中だ。「冬ソナのロケ地」として人々を魅了してから約10年、江原道は目まぐるしく変化を続ける。

江原道観光東京事務所: [gangwon@star.odn.ne.jp](mailto:gangwon@star.odn.ne.jp)  
facebook: <https://www.facebook.com/gangwon.jp> ☎03-5369-1860

五輪開催日  
2018年2月9日  
～2月25日

### 全国のお祭り・イベント 江陵端午祭

千年余りの歴史を持っている江陵端午祭は毎年江原道の江陵を中心に旧暦の5月5日(端午の節句)前後に豊作を祈った、韓国の代表的なお祭り。2005年にはユネスコ世界無形文化遺産に指定された。祭り期間中には、官奴仮面劇、や民俗遊びなど様々なイベントが行われる。2016年は6月5日から12日まで開催される。



詳細:  
[http://www.danojefestival.or.kr/default\\_eng.asp](http://www.danojefestival.or.kr/default_eng.asp)

## 食べ物 ▶ 宮廷料理

各地域から集まった献上品を使い、優秀な料理人(厨房尚宮)の最高の腕によって仕上げられ、伝承されてきた宮廷料理。それは、五千年の歴史を紡いできた韓国の食文化の結晶とも言える。今回、韓国観光公社は、より多くの人々がその味を楽しめるように、宮廷料理を正當に作り継承する10店のレストランを選定した。



・チファジャ (ソウル市)	・大長今 (ソウル市)
・コリアハウス (ソウル市)	・宮 (全羅北道 全州市)
・三清閣 (ソウル市)	・スリメ (慶尚北道慶州市)
・石坡廊 (ソウル市)	・瑤石宮 (慶尚北道慶州市)
・蓬萊軒 (ソウル市)	・韓彩堂 (京畿道河南市)

※上記レストランをまとめたリーフレットを配布中。

## 文化紹介 ▶ 旧正月(ソルラル)

韓国国民が楽しみにしている年中行事の一つが正月。韓国では旧暦で正月を祝うため、毎年日付が変わる。今年(2016年)は2月6日(土)～2月10日(水)の5連休となる。帰省ラッシュでKTXのチケットはまさに「予約戦争」状態で、高速道路も渋滞するが、親族が集まり先祖を敬う儀式(チャレ)や、伝統遊びをしたりしながら楽しい時間を過ごす。また、正月と言えば日本でお雑煮を食べるように、韓国ではトックツ(餅入りスープ)を食べる風習がある。



### 旧正月連休中おすすめスポット

- |                       |   |              |
|-----------------------|---|--------------|
| ○ 南山コル韓屋村             | ➡ | 伝統遊びや餅つき体験実施 |
| ○ 韓国民俗村               | ➡ | 伝統イベント&公演開催  |
| ○ 古宮(景福宮・昌徳宮・昌慶宮・徳寿宮) | ➡ | ソルラル当日には入場無料 |
| ○ 宗廟 ○ 朝鮮王陵           |   |              |

※その他お店の営業情報は公社HPIにてチェック!

[http://japanese.visitkorea.or.kr/jpn/MA/MA\\_JA\\_9\\_6\\_1.jsp?cid=1983709](http://japanese.visitkorea.or.kr/jpn/MA/MA_JA_9_6_1.jsp?cid=1983709)

## お知らせ

### ◆「韓日観光交流フェスティバル」開催

2016～2018韓国訪問の年を記念した「韓日観光交流フェスティバル」が2月18日、東京都港区メルパルクホールにて開催される。一般応募者から抽選で観光トークショーやK-POP公演に招待。また、前日には旅行業界関係者等を対象にしたビジネス商談会や、レセプションを開催予定。



### ◆韓国文化院パネル展

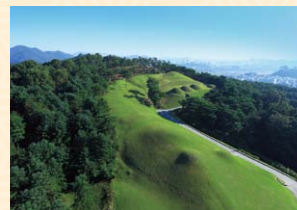
東京都四ツ谷の韓国文化院にて「韓国地域文化観光展」が2月17日～3月8日まで開催される。忠清南道、済州島、江原道の写真パネルが並び、韓国の魅力を発信する。

《第一弾》：忠清南道(2/17～2/20)

世界遺産に登録された百濟歴史遺跡地区

《第二弾》：済州島(2/23～2/27) 2016年東アジア文化都市に選定

《第三弾》：江原道(3/3～3/8) 自然に溢れ、数々のドラマロケ地として有名



### ◆「2016年訪韓促進プロジェクト」実施決定

韓国観光公社、JATA、旅行会社、航空会社、韓国側自治体による、「訪韓促進プロジェクト」の実施が決定した。JATAのHP内に専用HPを開設予定。詳細は後日、本紙にてご紹介。

### ◆韓国観光情報アプリが便利

旅のお供には韓国観光公社公式アプリ「韓国旅ガイド」が便利。わざわざ本を持ち歩かなくても、お手持ちの端末でアプリをインストールできる。

ルート検索や割引クーポンなど、街歩きに必須な情報が盛りだくさん!



アプリダウンロードは  
コチラのQRコードにて↑



この記事に関するお問い合わせはこちら

日本地域本部 <http://japanese.visitkorea.or.kr>



公式コミュニティサイト  
<https://minnagori.jp/>

東京支社 ☎03-5369-1755 mail:tokyo@visitkorea.or.kr FaceBook⇒<https://www.facebook.com/kto.tokyo.jp/>  
〈仙台韓日観光交流センター〉 ☎022-713-7717

大阪支社 ☎06-6266-0847 mail:osaka@visitkorea.or.kr FaceBook⇒<https://www.facebook.com/kto.osaka.jp>

福岡支社 ☎092-471-7174 mail:fukuoka@visitkorea.or.kr FaceBook⇒<http://www.facebook.com/fukuoka.kto>

名古屋支社 ☎052-223-3211 mail:nagoya@visitkorea.or.kr FaceBook⇒<https://www.facebook.com/KoreaPlazaNagoya>